



# ひよこぐみだより

11号

2024. 2. 28

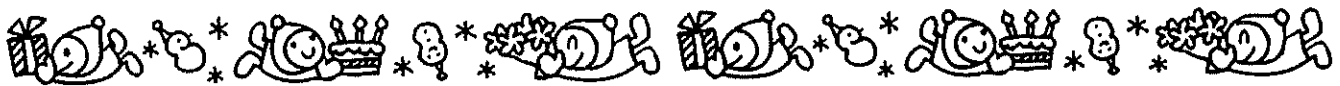
みらい保育園

立春を過ぎてもまだまだ厳しい冷え込みの日々が続いていますが、ひよこぐみの子どもたちは春の太陽のように明るい笑顔で毎日を過ごしています。

朝のおやつでは、コップで牛乳を飲むことがとても上手になってきました。コップを持つ手がグラグラしてしまったり、飲みたい気持ちが先走りコップが口元に到着する前にコップを傾けてしまったりと、こぼれてしまうこともあります。両手でしっかりと持ち、一生懸命飲んでいる姿が見られます。お家でも飲む練習をしてくださりありがとうございます。

給食でも、手づかみからスプーンを使って食べるが増えてきました。保育士が「あつまれしょうか」とスプーンを持とうとすると、「自分でやる！」とスプーンを離そうとしなかったり、バナナの皮も自分でむいてみようバナナとにらめっこをしながら頑張ったりと、自分で挑戦したいという気持ちがとても強く見られるようになりました。毎日子どもたちと過ごす中で、子どもたちの成長に驚かされることが多く、私たち自身とても嬉しく、楽しく感じています。

まだまだ寒い日が続きますが、体調を崩しやすい時期ですので、体調管理をしっかりと行いながら楽しく過ごしていきたいと思えます。



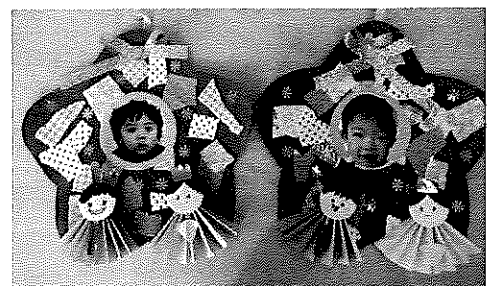
## 製作～ビリビリ ペったん 上手だよ☆～

今月は、ひな祭りの製作を行いました。今回は初めて紙をちぎることを製作に取り入れてみました。新聞あそびがとても上手なひよこぐみさんは、折り紙もリリリでビリビリとちぎっていました。力の入れ方が分からず、なかなかちぎるのが難しい子も、保育者が最初に切れ目を入れることで「ビリッ！」と思いきりちぎることができ、「えへへ」と満足そうに笑顔を浮かべていました。

ちぎった折り紙はのりのついた紙にペタペタと貼っていきました。折り紙を表向きに貼ることが難しい子、手にのりが付いてしまいびっくりする子など、子どもたちの様子も様々ですが、手先が上手く動かせるようになってきました。

製作が終わると「あ～あ～」(もっとやりたいよ～) とアピールする子や、お友達が取り組んでいる様子をじっと見つめながら

「ペったん！」と一緒に言っている子も多く、みんなで楽しみながら作品作りをし、とても可愛いひな祭りの作品が完成しました。プレイルーム横の壁に飾ってあるので見てください♪



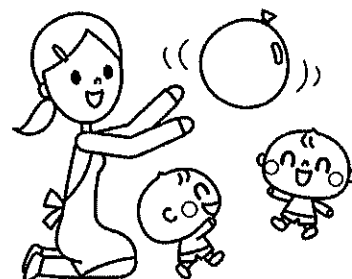
## 風船あそびをしたよ！

保育者が風船を膨らませ始めると子どもたちは  
“なんだなんだ...？”  
と不思議そうに風船をじっと見つめていましたが、  
風船が大きく膨らんでくると  
“せんせいがんばれー！”  
と応援をするように手をパチパチと叩いたりジャンプ  
をしたり、大興奮です。



たくさんの風船が完成すると、抱きしめてみたり、投げてみたり、チューしてみたり、それぞれ好きなように楽しんでいました。1つの風船を守るように持っている子、落ちていた風船を見つけてはポーンと投げるのを繰り返している子、結び目が気になり一生懸命に引っ張ってみる子、などたくさんの遊び方があり、とても面白かったです。

初めて見る風船に最初は緊張気味の表情がみられた子も、好きな色の風船を見つけると、離さないように大切に握っている姿がみられました。そんな姿に感動しているとその後ろでは ポヨンポヨン！と風船の上におしりを乗せ、飛び跳ねている子も...！！  
ハラハラドキドキの保育者もお構いなしに子どもたちは思いっきり風船あそびを楽しんでいました。また風船で遊ぼうね！



### ☆お願い☆

・来年に向けての準備として、もう既に用意をされている方もいらっしゃると思いますが、シリコンのエプロンを1枚持ってきてください。

・500ml程の容量で、ストロー付きの水筒の準備をお願いします。

### ☆お知らせ☆

・3月11日(月)はお別れ遠足があり、ひよこぐみは園庭のお散歩をしようと思います。11日は弁当持参でお願いします。テラスでみんなで食べようと思います。(おやつは園で出ます。)





# うさぎぐみだより

11号

2024.2.19

みらい保育園

まだまだ寒い日が続き、冷たい風に頬や鼻を赤らめながらも元気いっぱい遊んでいる子どもたち。ついこの間新年が始まったと思ったら、気がつくとも2月が終わろうとしています。2月2日には園でも豆まきをしました。自分の作ったかわいい鬼のお面を被り、最初は楽しくお話を聞いていましたが、鬼が登場するとほとんどの子が驚いていました。豆まきのあとも小さな音にもびっくりしている子が多かったという何とも子どもらしいエピソードがありました。

早いものでうさぎ組で過ごすのもあと何日…と数えられるほどになりました。廊下の親子写真を見ると幼さの残った子どもたちですが、今では顔つきもお兄さん・お姉さんらしくなり成長が感じられますね。残りのうさぎ組での生活をもっと楽しく笑顔で過ごしていけるようにしていきたいと思います。



## \*たのしい雪遊び\*

2月上旬、道も園庭も真っ白になるほどの雪が降りましたね。バケツに雪を積み、テラスに持ってくる…指でツツツン触ってみたり、丸く握って雪玉を作ってみたり、保育者と一緒に雪だるまを作ったりしました。

「きゃー、ちゅめたい(つめたい)」

「ゆきだるまだ～」

と大喜びでした。テラスに出て“さむ～い”と言いつつも雪に大はしゃぎな姿は微笑ましく、表情も満足気でした。嬉しそうな子どもたちの姿を見て“もっと楽しませたい”“喜んでほしい”と思い、タライを準備し、順番に2～3人ずつ乗せてソリ(タライ)遊びをしました。真っ白な雪の上で保育者がタライを引っ張って進んでいくと嬉しそうでした。テラスで待っている子たちも

「お～い、〇〇く～ん(ちゃ～ん)、やっほ～」

と手を振っていたり、“はやく(自分も)のりたい”と待ち遠しそうにしている子もいました。園庭を1周してテラスで交代しようとする…“まだのっていたい”“もう1かい”という子たちがいたので、みんな1回ずつ乗ったあとに子どもたちのアンコールに応え、何度も楽しんでいきました。お部屋に戻り保育者が

～♪ゆ～きがふってきた チャチャチャ そ～とは まっしろけ チャチャチャ♪～  
と“雪だるまのチャチャチャ”という歌を口ずさむと『チャチャチャ』の部分も  
気に入って歌っていました。お気に入りの曲が増えた瞬間でした。





## \* おだいり様とおひな様を作ったよ \*

3月にはひな祭りがありますね。うさぎ組ではひな祭りに向けて、おだいり様とおひな様を作りました。男の子はおだいり様、女の子はおひな様の顔を自分の顔写真にし、隣の相手側をシールやのり貼りで目、口、帽子 or 冠、尺 or 扇をつけていきました。着物の部分は画用紙にペンを使って描き水を吹きかける“にじみ絵”をしました。ジワジワにじんできていく不思議な様子を見て…

「わあ〜、しゅご〜い(すご〜い)!!しゅごいね(すごいね〜)!!」

「きれい〜♡」「いいね!!」

と保育者や友だちと顔を合わせ、目をキラキラ輝かせていました。作ったおだいり様とおひな様を貼る台紙には段ボールをクルクル丸めた物でスタンプして花を表現したり、保育者が準備した桃の花を貼って完成☆製作していく中で貼り方、色使いなど、子ども1人1人の個性、その子らしさが表れているようで楽しみながら作っていきることができたと思います。

ひと足早いうさぎ組での総まとめのようなことができ、進級・入園した4月当初に比べてとても成長を感じました。

また廊下に飾るので、ぜひかわいい子どもたちの製作をみて癒されていたいただければ嬉しいです。



## \* 新しい歌 大好き \*

雪遊びのお話内で紹介した“雪だるまのチャチャチャ”の子どもたちの『チャチャチャ』がかわいいのでお家でも、ぜひうたってみてください。

♪雪だるまのチャチャチャ♪

1.ゆきがふってきた『チャチャチャ』  
そとはまつしろけ『チャチャチャ』  
ゆきだるまをつくったら  
ダルマがおどりだす『チャチャチャ』

2.パパゴンドルマ『チャチャチャ』  
ママゴンドルマ『チャチャチャ』  
ちびごんだるまもなかまいり  
みんなでおどります『チャチャチャ』



## \* 2月生まれのおともだち \*

### あんざい ちふゆくん

おままごとで食べ物をごちそうしてくれるちふゆくん。保育者が「あーん、おいしい?」と聞くと「おいちい(おいしい)」と照れながらもかわいい笑顔がたくさん見せてくれます。



## \* おねがい \*

☆外遊びの身支度ができるようになってきました。朝、登園した際に帽子と一緒に園服もおむつかごの右横に入れていただくと助かります。よろしくお願ひします。



# ぱんだぐみだより

11号

2024.2.27

みらい保育園

厳しい寒さの中でも、時折あたたかな陽気が感じられるようになりました。春はもうすぐそこですね。体調を崩しやすい時期でもあるので、体調管理に努めていきたいと思います。

早いものでぱんだ組と過ごす日も残り1か月程となりました。子どもたちも、こあら組になるためにお箸セットで食べる練習をしたり、大きい組さんが使っているトイレで実際に練習をしたりして、少しずつお兄さんお姉さんになるんだという気持ちが芽生えているようです。残りの時間も楽しく過ごせるように、たくさん遊んで思い出を作っていきたいと思います。



## おには～そと！ ふくは～うち！

今月は「豆まき」の行事がありました。節分をまえに鬼の製作をしました。鬼の顔は目や口を貼り、髪の毛を作るときにはハサミを使ってチョキンと切って、のりをつけて貼りました。鬼のパンツを作るときには、おりがみを折って、そこに模様を描いてとってもかわいい鬼のパンツを作りました。おりがみを折ることが初めてだった子も多かったため、最初はどややって折るのか分からず、戸惑ってしまっている様子も見られました。しかし、慣れてくると、とっても楽しそうに折っていて「できたよ！」と見せてくれる子もいました。完成した鬼を見て「わーすごいね！」と嬉しそうに喜んでいました。

「豆まき」当日は、楽しく「節分」の由来についての話を聞いたり、「豆まき」の歌を歌ったりしましたが、鬼が登場すると泣いてしまったり、思うように動けなくなってしまう子もいました。その中でも一生懸命、豆に見立てたボールを鬼に向かって投げている姿も見られました。豆まきが終わり、鬼を退治すると、ホッとした様子でお福さんから素敵なお菓子をもらっていました。いつの間にか泣いていた子も涙が止まり、笑顔になりました！





## ブランコ乗れるよ！

1月の終わり頃からブランコに乗り始めました。小さい組さんの時は保育者と一緒に乗っていたばんだ組さんでしたが、もうすっかり「こあら組」さんになるお兄さんお姉さんです。今度からは一人でブランコに乗れるようになっていきます。最初は緊張していたり、怖がっている子もいましたが、保育者が近くで支えながら乗ると、少しずつ慣れていき、自分の力で乗れるようになりました。待っていると、、、『いちーにーさん…おまけのおまけのきしゃぽっぽー…』というかわいい歌声が聞こえてきました。ノタンの絵本に出てくる歌をまねして、ロずさんで楽しく待っている子どもたち。10になると子どもたち同士で、「交代だね！」と言って楽しく順番を守って遊んでいます。「ブランコ乗りたい！」「楽しいね！」という子が多く、大人気の遊具です。保育者が近くで見守りながら、これからも楽しく、たくさん乗っていきたいと思います♪



## お知らせ・おねがい

- ・子どもを迎えに来る際に駐車場が大変混みあっている場合があります。早めの降園をよろしくお願いいたします。
- ・3月から給食時にコップを使い始めます。給食セットの中にコップを必ず入れて頂くようお願いいたします。
- ・給食時に子どもたちは自分で給食の準備をします。その際に、自分のはしの入れ物や容器のふたを開けることが難しい場合がございます。園でも、難しい時はサポートしながらなるべく自分でできるようにしていますが、お手数ですが各家庭でも練習していただくと助かります。
- ・気温の激しい変化により、体調を崩しやすい子が増えています。少しでも体調に異変を感じた場合は受診の方よろしくお願いいたします。
- ・着替えをした翌日には着替え分の衣服の補充をお願いします。最近では気温差もあるため、厚手のものと薄手のものを含めた上下3セットずつ持ってきていただくと助かります。
- ・すべての持ち物に必ず記名をお願いします。



# こあらぐみだより

11号

2024.2.29

みらい保育園

今年の冬は、暖かかったり寒かったりと寒暖差がありますが、冬ならではの霜柱などを探しながら、戸外遊びを楽しんでいます。

先月末から、帰りの会で、「おかえりのうた」に加えて、「さよならのうた」を歌い始めました。ぞう組さんのお部屋に行き、かっこよく歌っている姿を見せてもらい、歌詞を覚える子も多く、初めて歌った日から歌えている子もいました。歌の最後に、「行進！」と言って行進するところが子どもたちのお気に入り、毎日元気いっぱい行進しています。

こあら組での生活も残り一か月となりました。みんなで楽しい思い出をたくさん作り過ごしていきたいです♪



## 《 鬼をやっつけたよ！ 》

2月2日に豆まきがありました。

事前に作った鬼のお面をかぶり、自分の心の中にあるやっつけたい鬼を退治するぞ！と張り切っている子どもたち。ペープサートで鬼当てクイズをしたり、鬼が豆やイワシ、ヒイラギの葉が苦手なことを知り、豆まきの歌を元気いっぱい大きな声で歌いながら、鬼をやっつける準備をしました。

ドアには、イワシとヒイラギの葉が飾ってあるから鬼は来ないよね！と安心していると、「ドンドン！」と窓側から音がしました。はっ！！と子どもたちも驚いた表情に変わり、窓側を見つめていると、赤鬼と青鬼が現れました。

始めはびっくりして固まっていたのですが、鬼が近付いて来ると、一目散に保育者の後ろに隠れに行き、足にしがみ付き、「やだー！こないでー！」と泣きながら逃げている子もいれば、目に涙を溜めながらも一生懸命豆を投げ続け、鬼を退治するなど様々な姿が見られました。

退治した後、「心の中の鬼やっつけられたかな？」と聞くと、「うん、できた、、」と少し疲れ切っていましたが、好き嫌い鬼をやっつけた子は、その後の給食で、「苦手だけど食べる！」と言って食べていて、みんなやっつけたい鬼を無事やっつけることが出来ました☆





## 《 雪遊び 》

2月の上旬に雪が降りましたね。

一日中雪が降っていた日に外を見て、「積もるかなー？」と楽しみにしていたので、次の日登園をすると、園庭が雪で真っ白になっていて、「雪であそべるー♪」と、とてもうれしそうにしていました。

朝はまだ、みぞれが降っていたので、テラスから雪を触りましたが、「早く遊びたいなあ！」とうずうずする子どもたち。しばらく待っていると、みぞれが止んだことが分かり、「やったー！」とにこにこで、張り切って外に出る準備をしていました。

園庭に出ると、足跡を付けたり、遊具の上に積もった雪を集めて雪だるまを作ったりしていました。

「手が冷たいー！」と言いながらも雪を触る手は止まらず、色々なところから探しては、「ここにもあったよー！」、「雪だるま作ろーよー！」とみんなで楽しそうに話をしながら、夢中になって遊んでいました！

「おうちでも、雪遊びしたよ！」との声もあり、季節ならではのものに触れられて、雪遊びを楽しむことが出来ていい思い出が作れてよかったです♪



## 《 ひなまつり製作 》

今月はひな祭りの製作を行いました。一年を通して、のりやハサミ、折り紙、絵の具など様々な製作を楽しんできたので、こあら組最後の製作では、のり、ハサミ、折り紙、絵の具の活動を取り入れました。

まず、ハサミでおひなさまとおだいりさまの顔になる丸型を切り、金の屏風に見立てた黄色の画用紙を直線切りし、ひしもちのピンク、緑、白の三色の帯状の画用紙を一回切りしました。

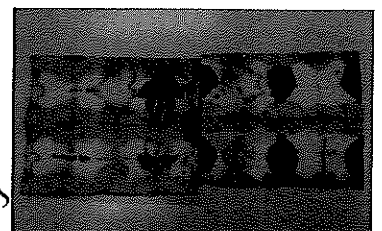
今回の丸は、前回鏡餅製作で初めて丸を切った時より、少し小さい丸だったので、曲線を切るのが難しく、みんなとても集中して切っていました。紙を回しながら切ったり、斜めから切り込みを入れて切り始めたりと、工夫しながら切る姿が見られました。

切った台紙に、クレヨンで顔を描きました。「どっちをおひなさま、おだいりさまにしようかな？」と玄関に飾られているひな人形を見に行き、考えながら描いていたので、髪の毛の量や目の色などを変えていて、それぞれのおひなさまやおだいりさまができました。

着物は、和紙を絵の具で染めました。小さく折った和紙の四つ角に好きな色を染み込ませて、開くと模様ができていて、「きれいな模様ができた♪」と嬉しそうにしていました。

染紙を着物のように折る時も、「手でアイロン！」と言ってしっかりと折り目を付けたり、折り方を覚えた子は、周りの子に教えてくれていました。

のりで、顔と着物、帽子と扇子と尺を貼ったら、とてもかわいいおひなさまとおだいりさまの完成です。自分のものをお友だちと見せ合って楽しんでいました♪







# ぞうぐみだより

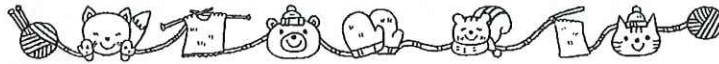
11号

2024.2.29

みらい保育園

最近気温差が激しく、真冬のように寒かったり春のように暖かかったりと服装が難しい時期です。子どもたちも気温の変化を自分で感じ取り、「今日は暖かいから体操着にする」と言ったり、外に出ると「うわ、今日寒い！ジャージ着てこなきゃ！」と言ってジャージを取りに行くなど、自分で衣服の調節ができるようになってきました。以前は保育士の方から「寒いからジャージ着た方がいいよ」と促していましたが、少しずつ自分で考えて行動することができるようになってきています。

あと1ヶ月後の年長さんに向けて、そういった考える力を少しでも伸ばしていけるような関わりを心掛けていきたいと思えます。

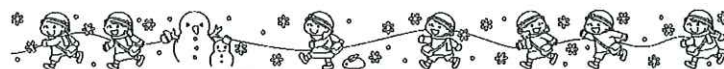


## ちびっこ消防隊 ～修了式～ 法被とクラブ旗を引き継ぎました！

先日、きりん組のちびっこ消防隊修了式が行われました。去年までの数年間はコロナ禍ということもありぞう組の参加はありませんでしたが、コロナも少しずつ緩和されていったので今年はぞう組も全員修了式に参加しました。きりん組の大事な式典なのでぞう組も緊張感を持って練習に参加し、部屋では「ちびっこ消防隊の歌」を毎日歌って練習しました。今ではこの歌がみんな大好きで、朝の会や帰りの会でよくリクエストされます。

式の最中は修了証の授与が一人ずつあり、長い時間座っていることに最初は飽きてしまう子も見られましたが、子どもたちに「修了式にぞう組だけ参加できるのはなんでだと思う？それは他のクラスの子は我慢がまだ出来ないからだよ。でももうすぐきりんさんになるみんなだったらそれが出来るから大変だけど頑張ってみよう」と話をしました。すると少しずつ「もうすぐ年長さんになる」という自覚が芽生え始め、しっかりと座っていられる時間が長くなってきました。

本番ではカッコいいきりん組の姿を目に焼き付け、大きな声で歌をうたうことができました。最後にはきりん組からぞう組へ法被とクラブ旗の引き継ぎがあり、代表者2名が受け取りました。4月からは今年のきりん組のような立派なちびっこ消防隊として火の用心を呼びかける活動を頑張っ  
てほしいです。



## 雪遊び楽しかったよ♪

先日雪が降った時に、園でも雪遊びを楽しみました。

天気予報を見て雪の予報だと知った子どもたちは「先生、〇日雪が降るって！」「本当に降るのかな？」「雪が降ったら雪合戦したい！」と早くも気持ちが高まっていました。

そうして迎えた雪予報の日、なんと本当に雪が降ってきました。「先生、雪降ってきたよ！」と窓の外を見てびっくり、降っている雪を眺めていた子どもたちでした。しばらく雪が降り続けると園庭一面がどんどん白くなり、白くなるにつれて子どもたちの気持ちも「雪遊びができる」と再び気持ち

が高まり始めてきます。

「先生、明日は手袋持ってきたほうがいいよね？」という子がいたので「そうだね、明日は雪遊びができるかもしれないから手袋と長靴を持ってきたほうがいいね」と話をしてその日は降園し、次の日。長靴と手袋をばっちり準備して登園してきた子どもたち。早速一番に支度をし、まだどのクラスも入っていない園庭に遊びにいきました。

雪の量はそこまで多くはありませんでしたが、みんなで雪合戦をしたり、小さい雪だるまを作るには十分でした。「先生、雪って冷たいね！」と手袋越しでも伝わる雪の冷たさを肌で感じながら存分に雪遊びを楽しむことができました。

そしてその次の日、天気がよく雪も溶けてきていたので普段通り遊ぼうと外へ出たらひよこ組園舎のテラス付近が日陰になっていて、そこにまだきれいな雪がたくさん残っていたので急遽雪遊び第二回戦を開始しました。砂場のスコップやバケツなどの持っていく、バケツに雪を詰めてひっくり返しケーキを作ったり、保育士がスコップで雪を集めて雪山を作るとそこにトンネルを数名で協力して掘り小さいかまくらのようなものを作ったりして遊びました。

最後にはみんなで記念写真も撮ることができ、とても楽しい2日間を過ごすことが出来ました。



## 2月生のおともだち

### あしかわ なゆたちゃん

誕生日…2月12日

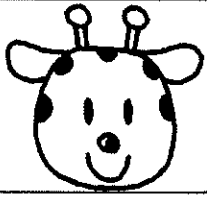
好きな食べ物…いちご

大きくなったら…お医者さん

誰にでも優しく接することができ、困っていると駆け寄り助けてくれるなゆたちゃん。友達と協力してお当番活動も積極的に取り組んでいるね☆

### ♡5さいのおたんじょうび

おめでとう♡



立春を過ぎ、御殿場でも暖かい日が増えてきました。全国各地で春一番の知らせが届き、梅や河津桜の開花情報が聞かれるようになりましたね。春一番と聞くと春の訪れを意識しますが、春一番の後には再び寒くなる『寒の戻り』があります。出かける際には気温の変化に対応できる服装を心掛け、体調を崩さないよう気をつけていきたいですね。

## 幼年消防修了式

先日、幼年消防の修了式がありました。

4月の任命式では緊張しながら消防士さんから法被を受け取り、カッコいい法被姿に嬉しそうな子どもたちの顔がついこの間のことのように思い出されます。

それから1年間、ちびっ子消防隊としてさまざまな活動をすることができました。消防署へ行って消防士さんのお仕事を見た“消防署見学” 普段は着れない防火服も一人一人着せてもらい重さに驚いたり憧れを抱きました。夏前にはみんなが楽しみにしていた“花火教室” 火の恐ろしさとともに、花火は大人と一緒に遊ぼうねと教えてもらいました。冬には街のみんなに向けて行った“火災予防の呼びかけ” 法被を着て拍子木を鳴らしながら、火の用心の掛け声を大きな声で伝えました。後日、聞いてくださった方からお褒めの言葉もいただきました。一年を通してたくさんの活動をしてきました。

そうして迎えた修了式。4月と比べ、とてもたくましく頼もしい子どもたちの姿がありました。座って待っている姿勢、礼の仕方、証書のもらい方、お礼の言葉の呼びかけ、どれも立派にできました。クラブ旗と法被をぞう組に引き継ぎ、「来年も頑張っね」と言葉をかけて今年の幼年消防としてのお仕事は終わりです。

最後に、消防士さんと約束をしました。

「これからも火遊びはしません。小学校に行っても教えてもらったことを忘れずに頑張ります。」  
火の恐ろしさ、便利さを学んだ1年間でした。





## 誕生会でクイズをしたよ

毎月の誕生会も今月で11回目。これまでの誕生会で司会やインタビュー、エスコートの他、毎月いろいろなお楽しみを披露してきたきりん組。手話での歌や和太鼓、ダンス、お祭りごっこなど、何をしたらみんなが喜んでくれるかな？と考えてきました。

今月の誕生会ではきりん組でも盛り上がっているクイズをすることに。今年に入って絵本はもちろんですが、なぞなぞやクイズにも興味があり、朝帰りのちょっとした時間に何をしようかと問いかけると「なぞなぞがやりたい！」とリクエストがあります。最初は柔軟な考えができず、答えるのも難しかったのに今ではお互いに問題を出し合ったり、簡単なクイズを出し合って遊ぶ姿も見られます。頭の回転が速くなってきたり、物事をいろんな視点から見れるようになってきているのを感じますね。

今回は小さなクラスにもわかりやすいようにシルエットクイズを作ることにしました。同じ形でも、ヒントによって答えが違ふということに気がついたみんな。きちんと答えを一つに導き出せるようにヒントを考えていきましたよ。

当日は大きいクラスはもちろん、小さいクラスの子も手をあげて答えてくれる姿があり、とても盛り上がってくれました。自分たちが正解するのはもちろん嬉しいけれど、それ以上に自分の作った問題にみんなが答えてくれる楽しさを感じ取った瞬間でした。

さて、誕生会も残り1回。最後の誕生会では何を披露しようかな？子どもたちは来月に向けて準備を頑張っています♪

## そろばん教室 楽しかったな

南小学校近くの市川先生がきりん組に向け、そろばん教室を行ってくれました。

初めて見るそろばんに興味津々の子ども達。今は電卓や自動計算が進んでいるけど、昔はこれで計算していたんだよと言われ、「お家にもある」「テレビで見たことあるよ」と子どもたちも手に取っていました。

まずは数の数え方、そのあと足し算、引き算の仕組みをそろばんを使いながら教えてもらいました。

小学校での授業のように、先生のお話を聞いたり、プリントの問題をみんなで解いてみて、そろばんに親しむことができました。



おの いぶきくん

2月22日生まれ

先生たちのお手伝いを張り切って  
やってくれる男の子♪

小さい子のお世話をするのも大好きで  
優しく遊んでくれるね！

好きな遊び・・・おにごっこ

大きくなったら・・・お父さんと一緒に  
工事現場で働く



### \*おねがい\*

・2月26日はクラス写真の撮影があります。制服の胸ポケットに名札(オレンジのひよこ型)をつけてきてください。

・ハンカチをポケットに入れてくるようにしてください。また、毎日新しいハンカチを持参するようにしてください。

・4月からランドセルを背負って登校します。毎日の登校園時に自分で荷物を持ってクラスまで来ましょう。

・卒園式前に荷物を持ち帰ります。3月18日までにお道具箱が入る大きさの袋を記名の上持参してください。